

**NPO 法人 日韓アジア基金・日本**  
**平成 23 年度(平成 23 年 7 月 1 日～平成 24 年 6 月 31 日)事業報告書**

**平成 23 年度目標**

- 1 カンボジアに於ける活動地域周辺の小学校の教育レベル向上支援
- 2 日韓交流事業の推進
- 3 広報宣伝活動

**実施内容**

**1 カンボジアに於ける活動地域周辺の小学校の教育レベル向上支援**

**1-1 カンボジアに於ける活動地域周辺の小学校の不足教科書補充支援**

支援学校数は予定通り 11 校、対象生徒数 3,700 人、支援教科書数も 4,000 冊となり、その点では目標を達成しております。

しかし諸般の情勢で教科書支援の実施が遅れ、一番遅く実施した学校は今年 4 月になってしまいました。

この点は当期の大きな反省点で、次期には新学期初めから全生徒が漏れなく教科書を手にする体制を作りたいと考えております。

また、支援の効果を定量的に把握することも断片的にしか出来ておらず、次期の課題としたいと考えております。

**1-2 非正規識字学校支援**

当会が教科書支援をする学校の一つ Prekchrey 小学校 (No.9 校) の校区内、6 k m離れた所にある識字学校です。

ゴミ山のゴミ拾いで生計を立てている貧しい地区の親御さんの切なる願いで、Prekchrey 校の校長先生がプライベートに始めた学校で、2011 年 6 月から当会が教室の家賃と先生二人の給与を支援しています。

初級・上級の二つのクラスで構成され、教科書は公立小学校のものを使っています。

最近上級クラスは 5 年生の教科書を使うようになったとの嬉しい情報が届きました。

先期の事業報告では、この子達を先行き No.9 校に通わせることを考えたいと述べましたが、上記のように学校から距離が遠く通学は難しいため、当面この学校で小学校の課程を修了する子供を増やすことを目標に致します。

**2 日韓交流事業の推進**

**ビビンの会**

年 4 回を目標にしておりましたが、震災の影響、韓国人イベントリーダーの帰国等があり、年末に 1 回開催したに止まりました。

開催回数が減って分ったことは、ビビンの会には根強いファンがいることで、開催の催促がリピーターから多く舞い込み、改めてこのイベントの意義を感じた次第です。

今期は何とか複数回の開催を目指したいと考えております。

### 3 広報・宣伝活動

当期の実績は下記の通りです。

#### 3-1 外部イベントへのブース出展

- ・ グローバルフェスタジャパン 2011
- ・ ABK フェスタ 2011
- ・ 文京国際フェスタ 2012

#### 3-2 主催イベント

- ・ ニュースレター発行・発送作業(年 4 回)
- ・ 年賀状発送

いずれのイベントも事前にボランティアの募集を行い、延べ100人以上の参加を得、この中からスタッフになって下さる方、リピーターになって下さる方も出ております。

イベントへのブース出展は不特定多数への広報宣伝が主目的ですが、合わせてスタッフ、リピーターの獲得も目的としており、その点でも意義のある出展だったと考えております。

以上